

部活動方針・年間計画

1 活動目標

- それぞれの部の技術や精神力を身につける
- 自他の尊重と精神を養い社会性を身につける
- 主体的・自主的な態度を身につける

2 活動の運営

- (1) 加入は、1人につき1つの部とする。
- (2) 学校の規則の下、自主的・計画的に活動する。
- (3) 入部登録は、入部登録用紙を使用し、締切日までに行う。
- (4) 転退部は、担任、保護者、顧問相互の連携の上行い、退部届を使用する。
- (5) その他、検討事項は、顧問会、部長会にて決定する。

3 更衣場所・部室・練習場所・昼食について

(1) 更衣場所

* 部活動の更衣について

- ・ 活動前に、割り当てられた教室で更衣をする。女子の教室には、カーテンを設置する。活動終了後、着替えずに活動時の服装で下校する。
- ・ 荷物は全員必ず活動場所又は部室まで持って行く。
- ・ 体育館系部活動に所属している男子については、体育館内で着替えてもよい。

(2) 部室

- ① 部活動中のみ使用する。
- ② 用具・備品を置くことのみを使用する。(個人の用具は置かない)
- ③ 文化系の部については各特別教室が活動場所兼用具置き場とし、整理整頓を徹底する。
- ④ 部活動中や部室での飲食は禁止する。
- ⑤ 整理、整頓、清掃(随時)、施錠等、責任を持って行う。
- ⑥ 部室のカギは使用後に必ず締め、カギは職員室のカギ箱になおす。

(3) 自動販売機の利用について

- ① 利用できる日は、平日の休み時間と放課後、休日(土、日、祝日、長期休暇)の部活動に限る。
- ② 必要な人が、自分で飲み物を買に行くこと。
- ③ 必要な分のお金だけを持っていくこと。必ずカバンに入れ、部活動の場所で管理すること。
- ④ 部活動の場所で飲むこと。飲みながら歩くなどはせず、マナーよく利用すること。
- ⑤ 自販機での購入で出たゴミ箱に捨てる。自販機で購入したもの以外は捨てないようにすること。

(4) 練習場所

中庭で用具を使用した練習を行う場合、顧問がついて指導に当たる。(ボール使用は禁止する。)

※特例として、全員がコートの使用が困難なことから顧問が指示の下、中庭での使用をします。

(5) 昼食について

原則として、自分の教室で昼食をとるが、特別な場合(昼食時間が部によって異なる場合等)顧問の指導の下、各部で集まって昼食をとってよい。使用した教室の整理整頓、後片づけ、戸締まりをすること。(体育館内での飲食は禁止する。)

4 朝練習について

- (1) 原則として朝練習は行わない。
- (2) 大会前等、特別に許可を得て実施する場合は以下のルールの通り行う。
 - ・ 開門は7:30なので、それより早く登校しない。
 - ・ 実施可能時間は7:30~8:15とする。片付けを含めて8:20には活動が終了すること。
 - ・ 登校時は部活動の服装で良いが、制服等を忘れないようにすること。

5 その他の確認事項

- (1) 入学式・卒業証書授与式の前日と当日は部活動停止とする。
- (2) 晴天時の体育系の部の校舎内での練習や顧問がつかない校外及び休日練習は認めない。
- (3) 校外での活動、試合などへの移動は公共交通機関を利用し、自転車での移動は認めない。また、不要物は持って来ず、寄り道はしないように徹底する。

- (4) 1年生の活動時間について
- * 本入部から5月末 . . . 2、3年生の活動終了30分前までとする。
 - * 6月から1学期終業式 . . . 2、3年生より早い目に活動を終える。
- (5) 最終下校15分前に活動を終え、最終下校に間に合うようにする。
また、午前中授業の時は、2時間程度の活動とする。
長期休業中及び休日練習の活動時間について
- * 登校 . . . 7 : 30 下校 . . . 17 : 00 ※校外での活動については上記の限りではない。
- (6) 部活動が原因となる下校遅れや飲食等の違反行為があった場合は、違反となる原因を解決した後、活動を再開する。
- (7) 冬季においては、ウインドブレーカー等（ユニフォームに準ずる）の使用を可とする。ただし、必要性が十分確認された上で、高価にならないように配慮する。
- (8) 部活動時のTシャツは、各部で作成したものはユニフォーム扱いとし、使用可とする。授業等の日常生活（部活動時以外）においての着用は認められない。
- (9) 平日の練習は、2時間程度、土・日・祝日の練習についての3時間程度とする。（練習時間は、準備や休憩、ミーティングを除いた時間とする。）練習試合などについては、この限りでない。
- (10) 原則、連続した休日、および土曜日・日曜日の部活動は、どちらか1日は休みとなるようにする。水曜日は、基本的にNo部活動Dayとなる。また早く登校して勝手に練習しないようにする。
- (11) 公式戦（大会やコンクール）の1か月前からは、休日の2日続けての活動も校長先生の許可のもと認められる。ただし、必ず他の曜日に休養日を設定すること。
- (12) 下校当番について次のとおりとする。（下校当番は、最終下校に校門に待機し、担当の先生の指示に従う。1学期は2・3年生のみとし、1年生の当番活動は行わない。又、定期テスト前の部活動停止期間はなし。2学期以降は9月に部員数の確認を行い、日程の調整をする。）

野 球	1 17	バスケットボール男子	7 23	ソフトボール	13 29
サッカー	2 18	バスケットボール女子	8 24	吹 奏 楽	14 30
陸 上	3 19	ソフトテニス男子	9 25	ハンドボール女子	15 31
バレーボール男子	4 20	ソフトテニス女子	10 26	美術 合唱 クリエイティブカルチャー	16
バレーボール女子	5 21	卓球男子	11 27	部活動をしていない場合に、下校当番の日と重なっている場合は気を付けてください。変更した場合は、放送担当へ連絡してください。	
ハンドボール男子	6 22	卓球女子	12 28		

(13) ミーティングの使用教室（文化系は活動している教室）

部名	場所	部名	場所	部名	場所
野 球	2年2組	バレーボール男子	1年2組	陸上競技男女	2年4組
ソフトボール	3年1組	バレーボール女子	2年5組	サッカー	1年1組
バスケットボール男子	2年7組	卓球男子	図書室	美術	第1美術室
バスケットボール女子	1年5組	卓球女子	図書室	合唱	第1音楽室
ソフトテニス男子	技術室	ハンドボール男子	会議室	吹奏楽	第2音楽室
ソフトテニス女子	2年1組	ハンドボール女子	3年8組	クリエイティブカルチャー	被服室

(14) 雨天時の活動について

安全面に留意し、顧問が必ず指導につくことを前提に、実施可とする。

(走らない。実践的な道具のボール・ラケット・バット等は使用しない。)

＜場所＞基本的には、教室は使用しない。

場所		部名
南校舎	4F東廊下 (1年6組前)	野球
	4F西廊下 (1年1組前)	バスケットボール女子
	3F東廊下 (2年5組前)	ソフトテニス男子
	3F西廊下 (2年1組前)	ソフトテニス女子
	2F東廊下 (2年7組前)	バレーボール女子
	2F西廊下 (3年1組前)	バレーボール男子
	1F西廊下 (3年5組前)	バスケットボール男子
北校舎	4F廊下	吹奏楽
	3F廊下	
	2F会議室・廊下	ハンドボール男女
	1F西廊下 (調理室前)	サッカー
体育館横・技術室前		陸上競技 (体育館横) ソフトボール (技術室前)

※階段を使用する場合、部活動間で連携し、足元を確認の上、北棟東階段(職員室前)以外の階段は使用してもよい。ただし、生徒の移動が多い時間帯は避けること。

(16) 外周をランニングする際の注意事項

走り方については時計回りとする。裏門のカギが閉まっている時は走らない。

(17) 下校当番について

1. 部活動終了のチャイムで必ず部活動を終え、下校の準備をして校門前に集合する。その際、代表者は職員室の出席簿立てにある「下校指導ノート」を持参する。
2. 下校遅れの部が出ないように、校門付近で早く学校の外に出るよう、また校門付近に集まって往來の邪魔にならないように指導する。
3. 下校遅れの生徒がいた場合には、所属している部・学年学級・氏名・遅れた理由等を「下校指導ノート」に記入する。
4. 各階・北南校舎・体育館・部室に分かれて、戸締り・施錠を行う。
5. 更衣室として使用した教室の机・イスの整理整頓を行い、確実に施錠する。
6. 点検項目は、(1)消灯 (2)窓の閉じと施錠(可能なもの)(3)扉の閉じ(4)カーテン開けの4項目とし「下校指導ノート」に記入する。できていない場合は、下校当番が確実に、整理整頓・消灯・閉じまり・施錠・を行う。
＜留意事項＞①北校舎(特別教室棟)や廊下の窓も忘れずに戸締りを行う。
②トイレの消灯も確認し、電気がついていれば確実に消す。
③すばやく行動し、暗くなる前に下校できるようにする。
7. 部長より下校遅れ、戸締まり点検の報告後、顧問の先生の指導を受ける。
8. 寄り道をせず、急いで下校する。可能な限り複数で下校する。

(18) 自分の持ち物には、名前を必ず書くこと。

(19) その他

- ・感染症予防のため、練習前後の手洗いうがい、運動時以外のマスクの着用等、感染予防対策に努めること。
- ・練習後、更衣を希望する生徒のために以下の教室を割り当てます。
女子・・・女子更衣室またはプレハブ 男子・・・体育館(全部活動終了後、使用を認める。)